

2022年1月26日

神戸市 様

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
(WEリーグ)
コミュニケーション部 加藤正浩

センサリールームに関する取り組みについて

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ (WEリーグ) は、去る 2021 年 9 月 12 日の Yogibo WE リーグ開幕に合わせて、ノエビアスタジアム神戸 (神戸市御崎公園球技場) に「センサリールーム」を常設しました。

「センサリールーム」とは、聴覚・視覚など感覚過敏の症状がある人やその家族が安心して過ごせる部屋のことです。大きな音や眩しい光、人混みなどが苦手な方でも落ち着いた環境でスポーツ観戦を楽しむことができます。「センサリールーム」がスタジアムに常設されるのは日本初のことで、WEリーグのタイトルパートナーである株式会社ウェブシャークと INAC 神戸レオネッサの協力のもと実現しました。

2021 年 9 月から開催した 4 試合においては、各試合 2 家族、計 8 家族の皆様をお迎えし、本年 3 月からの本実施に向け準備を重ねてきました。3 月からの本実施では、神戸市様にご後援を社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会様に運営のご協力をいただける予定となっており、地域に根差したセンサリールームを目指し運用してまいります。

貴市におかれましては、本取り組みへのご理解、および関係する皆様へのご案内をいただけますようお願い申し上げます。

〈Yogibo WE リーグセンサリールーム概要〉

- ・ 設置場所：ノエビアスタジアム神戸内
- ・ 設置期間：2021 年 9 月～
- ・ 設置状態：常設
- ・ 運 営：WE リーグ、INAC 神戸 (WE リーグ開催時)
- ・ 運営協力：神戸市社会福祉協議会 (予定)
橋口亜希子個人事務所
- ・ 後 援：神戸市 (予定)

